

# ひとの CLOSE ＊ UP ちから



むらかみ・なおこ 1972年生まれ、小野在住。介護老人福祉施設 白寿園勤務。趣味は温泉巡りとカラオケ。

## 村直子さん スペシャルオリンピックス 荒尾ブランチ

スペシャルオリンピックス(SO)とは、知的障害のある人がスポーツトレーニングや競技会を行う国際的なスポーツ組織です。SOで20年以上にわたり、テニス、陸上やバレーボールなどさまざまな競技で輝かしい功績を残しているのが村上直子さんです。

「体を動かすことが大好きだけれど、それ以上にスポーツを通して、たくさんの人と知り合えることがうれしい」アスリート、コーチやボランティアスタッフなど多くの人と関わりながら、村上さんはスポーツを楽しんでいます。試合に出場するたびに新しい友人ができたり、友人に再会したりできるので、日々の練習にも熱が入ります。

国際大会では自分から外国人選手とコミュニケーションをとるほど積極的な村上さんですが、以前は内気でした。SOに出会ってから、人見知りをすることがなくなり、活発になったといいます。そんな村上さんの特技は誰とでもすぐに仲良くなれることです。村上さんが朗らかな笑顔で気さく

に話しかけるとみんな笑顔になります。職場の介護施設でも持ち前の明るさでお年寄りに大人気です。

SOではいろいろな競技に挑戦しますが、村上さんは得意な競技にも果敢に立ち向かいます。水に顔をつけることが大の苦手ですが、水泳歩行で全国大会への出場も果たしました。「勝ちにいく」という不屈のアスリート精神で練習も試合も常に全力で挑みます。

村上さんの強みは気持ちの切り替えの早さです。プレーで失敗してもすぐに気持ちを切り替え、次のプレーに集中することができます。このメンタルの強さが二度の世界大会出場へとつながりました。

ことし11月、福岡でSOの全国大会が開催されました。競技経験が1年にも満たないテニスで見事に金メダルをつかみとった村上さん。「今後いろいろな競技に取り組み、世界中に友人をつくりたい」と、笑顔をはじめさせます。

これからも村上さんは金メダル級のキラキラの笑顔と光るプレーを見せてくれます。



1 2011年、アテネ大会。前列・右から2番目が村上さん。2・3・4 ことし11月、福岡での全国大会。3 大会が終わると、選手やボランティアスタッフはハイタッチをして別れを惜しみます。4 村上さん(左)と池邊由美子コーチ(右)。